

元自民党幹事長・古賀誠さん「私にいわせると
自民党と共産党こそが『2大政党』だと思っています」

（「しんぶん赤旗」
日曜版6月2日）

参院選 真の対決軸

自共対決

3年前の参院選は「自民か民主か」の「2大政党」の選択、今年の総選挙は「第3極」…。しかし「2大政党」論はすっかりすたれ、「第3極」も結局は「自民党の補完勢力」ということが分かりやすくなっています。日本共産党は安倍政権と正面对決し、古い自民党政治の転換を訴えています。「自共対決」が参議院選挙の真の対決軸です。



元自民党幹事長
古賀 誠さん

96条改憲に

前回総選挙を機に国会議員を引退し、誠・元自民党幹事長が日曜版のインタビューに応じ、安倍首相が進めている憲法改正に反対する見解を明らかにしました。

私は、憲法改正の勉強、研究、学問は当然として、議論はやっていいが、実際の改正には慎重でなければならぬという立場です。とくに現行憲法の平和主義、主権在民、基本的人権、民主的な精神は尊重し、

なければならぬ。平和主義は、中に匹敵するものがない。話しています。96条を改正する手続のハゲるといって、私

古賀氏が登場した「しんぶん赤旗」日曜版6月2日付の紙面

折り目

日本共産党に新しい注目



日本で政党といえるのは、**日本共産党ただ一党**

ある保守系のジャーナリスト

「日本で、政党といえるのは、日本共産党ただ一党しかない。…政党と呼べる要件をすべて備えている」

“早く政権を取れ”

韓国の著名なシナリオ作家・尹晋晳(ユン・ジンホ)さん

「政権党として日本社会に残っている長い否定的価値を一掃して、東アジアの平和を主導する日が早く来ることを心から願う」

日本共産党 国会で「なくせ」と

ブラック企業追及

有名企業にまで広がっている「ブラック企業」(別項)。日本共産党の山下よしき参院議員(党書記局長代行)が大手衣料品販売店「ユニクロ」の実名あげ、その実態を告発、政府に本腰を入れた対策を求めました。安倍首相は「研究したい」と答弁しました(5月14日、参院予算委)。

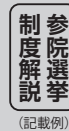
➡詳しくは裏面に



パネルを示して質問する山下参院議員

安倍首相「(対策を)研究したい」

ブラック企業 かつては暴力団のフロント企業という意味で使われたが、新卒の若者を正社員として大量に採用し、過大な業務を与え、長時間労働やパワーハラスメントなどで短期間のうちに企業に極端に従属する人間に変えてしまう、その過程で若者は選別され、精神を病むなどして大量に退職に追い込まれる、そういう企業を若者たちがブラック企業と呼ぶようになっている。



比例代表は「日本共産党」と政党名で

参議院比例代表は、「全国ひとつ」の選挙区です。政党名でも個人名でも投票できます。

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年6月号外 No.4

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。